



平成28年度 横浜市立宮谷小学校 学校だより 4月号

みやがや

＜学校教育目標＞

響き合う豊かな学びの中で自分を見つめ互いに思いやる子を育てます

【知】 学び合う楽しさを知り、問題解決に向け主体的に取り組む子を育てます。【学び合い】

【徳】 社会や学校のきまりを守り、やさしく思いやりのある子を育てます。【思い合い】

【体】 お互いの生命と体を大切に、生涯を通してよりよく健康な生活ができる子を育てます。【気づき合い】

【公・開】さまざまな人々と豊かなかかわり合いを大切にしながら、わたしたちのまちに誇りをもって生活する子を育てます。

【かかわり合い】

新たなスタート

学校長 奈良輪 孝雄

宮谷小学校の新たな教育活動がスタートしました。今年度が子どもたちにとって実質的に意義のある1年間とするために、本年度の教育目標を上記のように定め、職員が協働して、地道に、誠実に子どもの教育を進めていきます。ご家庭や地域で、このようなことについて、関心をもっていただき、そのとき、その場で、子どもたちに声をかけていただけたら、きっと子どもたちは大きく育っていくと思います。よろしく願いいたします。

昨年度の入学式式辞では、1年生に「あいさつ名人になりましょう」と伝えました。本年度は、「3つのあを大切にしましょう」と新入生に語りかけました。

1つめは、「あいさつ名人のあ」です。友達、学校職員、地域の皆様に「おはようございます」「ありがとうございます」「すみません」「はい」というあいさつをきちんとすることが互いに気持ちよく生活する一歩となります。職員が、率先して見本を見せていきます。

2つめは、「あんぜんのあ」です。保育園・幼稚園時代より、行動範囲が広がり、一人で信号や横断歩道を渡る機会が多くなります。誰ひとり交通事故に遭うことが無いように「交通安全教室」などの充実を図っていきます。ご家庭でも、道路の歩き方や、帰宅後の生活などでの指導をお願いいたします。また、安全は、交通事故だけではありません。校内の廊下の歩行など、危険なことが多くなります。校内での事故が無いように指導を徹底していきます。また、安全と共に、「だれもが安心できる学校」にしていかななくてはなりません。社会問題になっている「いじめ」がない学校にしていきます。友達同士の小さなトラブルを早期に発見し、早期に対処していきます。人権尊重の精神を基盤とする教育を推進し、学校教育目標の具現化を図り、「誰もが安心して、豊かに生活できる学校」をめざします。

3つめは、「あとかたづけのあ」です。自分のランドセルや机・ロッカーの中の整理整頓はもちろんのこと、教室や学校を自分の手できれいにすることは、とても気持ちの良いものです。掃除をすることはとても尊いことだと考えます。きちんと片づけられた環境で学習をすることで、学習効果も上がっていきます。

伝統ある宮谷小学校は、本年度で109年目を迎えます。今まで宮谷小学校の伝統を築いてくださった多くに皆様の思いを大切に継続すると共に、社会の変化に対応した新しい教育も取り入れ、素晴らしい学校にしていきたいです。

学校と地域と家庭が一体となって子どもたちの健やかな育成を進めてまいりたいと思っています。1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

